

鉱山保安情報 (平成26年4月1日号)

12次計画の2年目が始まりました！

平成26年度の目標(全国)

平成26暦年の全鉱山における災害について
度数率:0.81以下(り災者18名以下に相当)
強度率:0.30以下(損失日数約6,700日以下に相当)

取組のポイント

目標達成のため、以下の点について重点的に実施します！

- ◇ 鉱山保安マネジメントシステムの構築・有効化の加速
- ◇ 災害分析を基にした頻度が高い災害の防止対策の徹底
 - 特に墜落、運搬装置(コンベア)に関する災害に着目！
 - 平成26暦年のり災者数は平成26年3月末で7名。
墜落、運搬装置(コンベア)に関する災害によって4名生じており、昨年の災害傾向が継続しています！

経営トップの皆様へ

以下を始めとして、鉱山労働者に必要な教育を徹底しましょう！



高所では安全帯を確実に装着して作業を行きましょう！
～思いも寄らずバランスを崩すことがあります～



回転体に手を出さないが基本です。
～「自分は大丈夫だろう」という思い込みは非常に危険です～



直接、居付きを落とす際はBCを確実に停止しましょう！
～ベルトクリーナの保守点検や付着防止ローラの設置が重要です～